計 画 概 要

本市における人口減少への対応と地方創生を推進することを目的とした「那須塩原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が令和4(2022)年度で終了することから、次期計画として策定

- ◆ まち・ひと・しごと創生法の第10条第1項に基づく「地方版総合戦略」
- **◆ これまでと同様に総合計画と一体的に推進 <u>※後期基本計画からの施策等の抽出により策定</u>**

計 画 期 間

令和5(2023)年度~令和9(2027)年度

第2次総合戦略の構成

第1章 人口ビジョン編 … 人口の現状・人口の将来展望

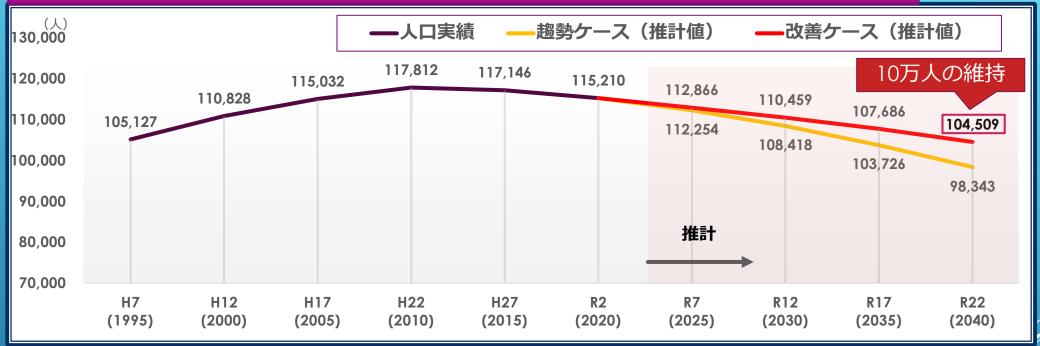
第2章 総合戦略編 … 人口減少への対応及び地方創生を推進するための施策等

H28 H29 H30 R9 H26 H27 R1 R2 R3 R4 R5 R6 **R7 R8** 第1次総合計画 第2次総合計画 基本計画 前期基本計画 後期基本計画 (第1次)総合戦略 第2次総合戦略 X

※ 定住促進計画

第2次那須塩原市まち・ひと・しごと創生総合戦略【人口ビジョン編】

那須塩原市の人口の推移と将来推計:令和2(2020)年の国勢調査結果を基に推計



【趨勢ケース】人口減少がこのままのペースで続くと仮定した場合の推計値

令和12(2030)年に11万人を下回る108,418人、令和22(2040)年に10万人を下回る98,343人

【**改善ケース**】合計特殊出生率・若者を中心とした社会増減の改善を図った場合の推計値

- 令和22(2040)年までに ◆ 国が目標としている合計特殊出生率と同水準の2.07
 - ◆ 10代を除く全ての年代で転出超過の解消
 - 30代以下の純移動率を転入2割増加・転出2割抑制
 - ➡ 令和22(2040)年の総人口10万人の維持

第2次那須塩原市まち・ひと・しごと創生総合戦略【総合戦略編】

- 人口減少への対応 「令和22(2040)年人口10万人」
- 地方創生の推進

第2次那須塩原市総合計画(H29~R9)

将来像:人がつながり新しい力が湧きあがるまち那須塩原

第2次那須塩原市総合計画後期基本計画(R5~R9)

施策等の抽出

-体的に推進

【基本目標1】那須塩原に魅力あるしごとをつくる

- ①農林業の活性化
- ②畜産業の活性化 ③商工業の活性化 ④観光の活性化

- ⑤雇用環境の整備
- 6農観商工連携の強化

【基本目標2】那須塩原へのひとの流れをつくる

- ①シティプロモーションの推進・情報発信の充実
- ②広域的な連携の推進

③姉妹都市交流・国際交流の推進

【基本目標3】結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる

①男女の出会い・結婚の支援

- ②子育て環境の充実
- ③学校教育の充実・学校教育環境の整備 ④男女共同参画の実現

【基本目標4】安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる

- ①環境保全の推進 ②まちの安全安心の確保 ③地域福祉の充実、健康づくりの推進
- ④生活基盤の充実 ⑤市民協働による地域づくりの推進、中心市街地の活性化
- ⑥生涯学習、文化・芸術、生涯スポーツの充実 ⑦安定した行政経営の推進

4321 新

にする